

2021年
4月3日(土)
開館

かつて、そこに
心温まる、
くらしがあった。



砥部むかしのくらし館

TOBE OLD DAYS LIFE & ART MUSEUM



砥部むかしのくらし館
TOBE OLD DAYS LIFE & ART MUSEUM



〒791-2123 愛媛県伊予郡砥部町大南701

TEL.089-962-5258

【開館日】土曜日・日曜日(入場無料)

tobe-mukashi-museum.jp

そこで、あなたは謎に出会う。

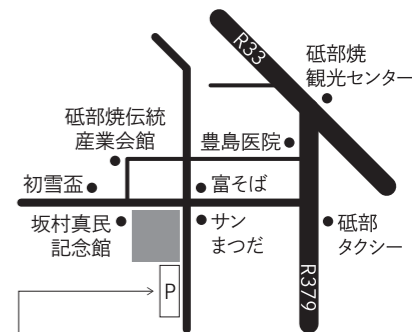
この『砥部むかしのくらし館』は、明治15年より続く現存する砥部最古の窯元「梅山窯」の商いの中心でした。大正年間に現在の場所に「商家」と「蔵」が建てられました。

ロゴマークの下には2つの家紋が並べられています。これは梅野家の「丸に梅鉢紋」と豊島家の「九曜紋」です。

梅野家の松子(1926-)は豊島吉男(1921-2007)に嫁ぎ、この地に「豊島医院」を開きます。その梅野家と豊島家により連綿として蒐集された膨大な民藝の資料や、民具や美術品まで収蔵展示されています。そればかりかこの建築物も見どころです。

一度足を踏み入ると、懐かしい空気に包まれます。まず圧倒的な収蔵量の「夜着」は日本最大級のコレクションです。回廊を抜け「蔵」に向かうと2つの屏風が迎えます。そこには「謎」があります。とにかくあの時代のモノたちの「誰がこのようなものを」とか「どうやってつかうのだろう」と次から次に「謎」があなたに語りかけます。

異次元な「謎」に包まれた空間を、古き良き日本を旅するようにお楽しみください。



■ 駐車場のご案内
当館南側の『商店街来客用駐車場』
をご利用ください(無料)。



Produce & Art Direction



Design



建設工事

曳家工事